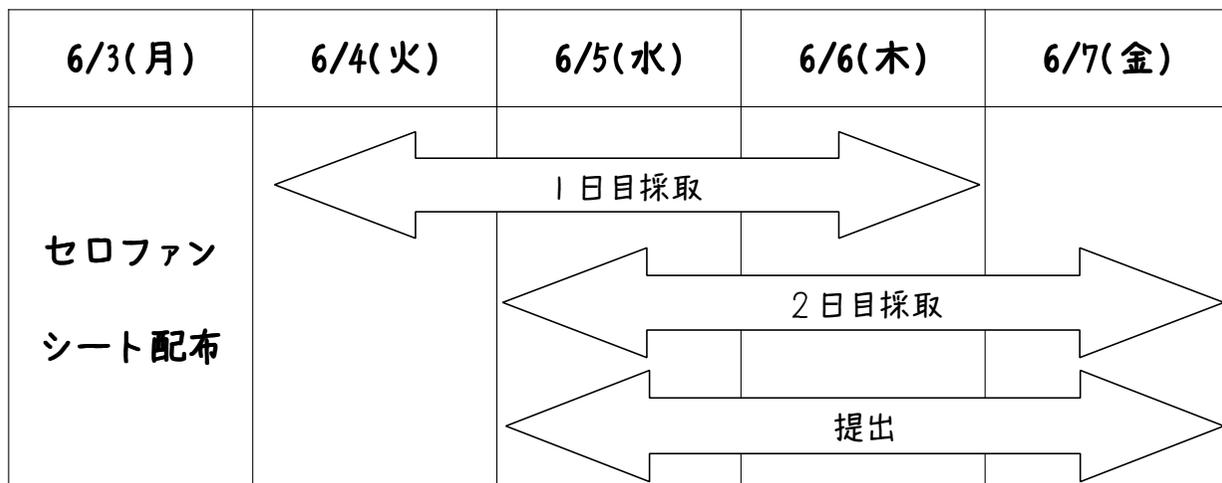


# ♪ほけんだより♪

内科健診、歯科検診、それぞれご協力ありがとうございました♪あかちゃんの家も本園もお蔭様で無事に終了することができました。本当にありがとうございました。6月はぎょう虫検査があります。3日にセロファンを配布いたしますので、2日間、採取をした後、6月7日9:00までに提出をお願いいたします。



図式するとこんな感じになります☆これですとイメージが付きやすいでしょうか♪くれぐれも6月8日に提出する…なんて事は無いようにお願いいたします。運動会の最中、ずっとぎょう虫検査のセロファンを持ったまま仕事はできないため、丁重にご返品させていただきますよ(笑)

6月4日は  
むし歯予防デ〜♪

歯みがきの習慣づけが、むし歯予防の第一歩。ご家庭でも、毎食後すぐに磨く習慣をつけましょう。食後直ぐに磨いてしまうよりも、食後30分くらいしてから磨いた方が歯を傷つけないらしいですよん☆!☆!

因みに現在は6月4日から10日までの1週間は“歯と口の健康週間”と呼ばれています☆大人になってからも健康な歯でいる為には、現在からの予防・治療が不可欠です♪前にも書きましたが、将来自分のお子さんが彼氏・彼女を連れてきた時に、虫歯だらけの相手だったら…嫌ですよネ?食べるのにも話すのにも歌うのにも…そして他人への印象にも影響を及ぼす大切な歯。子供に伝える前に、僕達もその重要性を認識しなければなりませんね

現在問題となっている感染症。風疹。ニュースで耳にしている方も多いのではないのでしょうか。これも以前、ほけんだよりで特集をしていますが、今一度…。

風疹は案外「もうかかったから」なんて記憶していても、実はかかっていなかった…と、いうことがあります。症状だけで「これは風疹でしょう」と、診断されても実は症状が似た病気にかかっただけで、抗体がついていない場合が実は多いんです。また、予防接種を1回しても大人になってから風疹にかかるケースもあります。平成2年4月1日以前に生まれた女性の方。今一度ご自身の母子手帳を確認してみることをおすすめします。2回の予防接種がされていない場合、今からでも2回目の予防接種を行うことをご検討ください。

抗体を持たない又は低い抗体価の妊娠中の女性が風疹にかかると、赤ちゃんに難聴や心疾患、白内障や緑内障などの障害(先天性風しん症候群)が起こる可能性があります。昨年の流行の影響で、平成24年10月から平成25年3月末までに、8人の先天性風しん症候群の患者が報告されました。

厚生労働省ホームページより

「風疹によって障害を持ってしまった子が周りにはいないから」ではなく、誰にでも起こりえる可能性として考えること、そして自分がかかってしまえば自分のせいで他の人にまで感染のリスクを負わせてしまうことを十分に考えて欲しいと思います。また、このほけんだよりを目にする機会がある男性全てに。僕達男性も自分が感染するリスク、それによって他の妊婦さんに間接的にでも媒介させてしまうリスクがあることを認識しなければならないと思います。

少し堅い話になりましたが…。病気なんかには負けるのって悔しいじゃないですか。それを、未然に防げるのであれば、防いで欲しいなって、思います。

6月は田植え…運動会と、イベント盛りだくさんですね。是非、この機会にお子さんといつもととは違う形で触れ合っただけいたらな…と、思います。



